

地域連携推進会議 議事録

会議名	令和7年度 第1回 地域連携推進会議
開催日時	令和8年3月5日(木) 9時00分～10時00分
場 所	吉見学園 会議室
参加者	・構成員1(利用者代表) ・構成員2(保護者代表) ・構成員3(地域関係者) ・構成員4(福祉課) ・構成員5(福祉に知見のある方) ・施設長、副施設長 <p style="text-align: right;">計 7 名</p>
添付資料	①次第 ②吉見学園リーフレット
記 録	副施設長 嶋野崇弘
<p>1、開会</p> <p>2、出席者紹介</p> <p>3、挨拶、会議の主旨(施設長)</p> <p>地域連携推進会議を開催するにあたり、入所施設やグループホームなどは、比較的閉鎖的であるため、このような会議や見学を通して、地域の方、外部の方々に施設について知っていただくとともに、施設やサービスの透明性や質の確保に繋げることを目的に、今年度より義務化となっています。これを機会に、地域の皆様と関係性を深められたらと思っています。今後、毎年続けていくことになるかと思いますが、来年度はまたメンバーも変わるかもしれませんし、再度お願いするかもしれません、今後ともご協力をお願いいたします。</p> <p>今回の会議の内容は、ホームページにて公表することも義務となっています。参加していただいた皆様のお名前等はわからないようにしますので、ご了承いただけたらと思います。また、今回の会議や見学で知り得た利用者様の個人情報について、外部に漏らすことのないよう、ご配慮をお願いいたします。</p> <p>4、事業所の概要説明(施設長)</p>	

昭和 47 年 7 月 1 日（昨年 53 周年）に開所し、現在、指定障害者支援施設（施設入所支援、生活介護）定員 60 名、短期入所 5 名で運営しています。日中は「生活介護」として外部からの受入れをし、同じ法人のグループホームから 3 名の利用者様が通われています。現在の入所者は 50 名（男性 27 名、女性 23 名）、生活介護は 53 名、利用者様の平均年齢は 60.3 歳（最高齢 85 歳、最小 19 歳）となっています。

施設の目的や運営方針はパンフレットに書かれておりますが、日中活動、食事、入浴、排泄等、日常生活の支援や通院等を含めた健康管理など、一人ひとりに合わせた支援を行っています。日中活動は、機能訓練として、娯楽室やプレイルームにて、運動、ぬりえや字の練習、雑巾縫い、手工芸などを行っています。また、ハウスキーピングのグループは棟内の清掃を、内職は紙製の手提げ袋の仕上げ作業などに取り組んでもらっています。その他は、洗濯物たたみや歩行運動などを実施しています。

現在は、高齢化、重度化が進み、車椅子の方も増えてきている状況です。コロナ前までは、旅行をしたり、大型バスで外出したりすることもできていましたが、ここ数年は皆で出かけることが難しくなっています。外出は、少人数で学園車を使って買い物や希望の場所（映画、動物園、カラオケなど）に出かけています。

行事なども月 1 回実施していますが、施設内で出来ることを工夫して行ったり、交代でドライブに出かけたりしています。それらは公式インスタグラムに載せていますので、よろしかったらご覧ください。

以前、地元の方にも参加をしていただいた、ひかり園との合同学園まつりも、コロナ以降はできなくなってしまいました。地域の行事として、吉見まつりは、現状、販売のみ参加させていただいています。また、田甲地区の文化祭にもなかなか参加できていませんが、これからは、機会がありましたら、参加させていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

世間ではコロナと共存する時代ですが、マスクや感染対策のできない利用者様が集団生活をする施設にとって、感染のリスクは避けたいため、なかなか元の生活に戻れない面があります。職員はマスク着用の継続、利用者様と職員と一緒に食事をすることもなくなり、生活はガラッと変わってしまいました。さらに、利用者様の高齢化が進み、引率する職員不足もあり、多くの利用者様を連れての外出が難しくなっています。

5、諸連絡

・田甲地区との災害時相互援助協定について

平成 20 年に締結（吉見学園、ひかり園）、災害発生時（地震、風水害、火災等）において、お互い協力し合い、災害を未然に防ぐ、或いは最小限にとどめることを目的としています。また、避難場所として、必要に応じて提供することに

なっていますが、現在、建物の老朽化が目立っており、機能を果たせるか不安が残っています。

・ AED について

吉見学園に AED を完備していますので、地域の方も、緊急時には使用可能となっています。必要な時は、遠慮なく、お声がけください。

・ 権利擁護、虐待防止について

施設としては、今後も利用者様一人ひとりの心の声を聴きながら、障害の特性に応じた丁寧な支援を実践していきたいと考えています。また、身体拘束の適正化や虐待防止に関しても、虐待防止委員会を中心に、研修や日々の支援に目を向けながら、利用者様の権利擁護に努めていきたいと考えています。

6、感想、意見交換

構成員 2

娘が3年間こちらでお世話になっていますが、全介助のため、朝から晩まで付いていなければなりません。すべて嫌がってしまいますが、職員が上手く支援してくれているのでとても安心してしています。私にとっても、娘にとっても幸せに感じています。今後ともお手数をおかけしますが、よろしくお願いします。

構成員 3

- 1、障害を持たれている方の特性に合わせての対応に関して、とても苦労されているのではないのでしょうか、その中で、人の人格や人権を尊重していく事は難しい印象を持ちました。
- 2、事故やケガの際は、協定を結んでいる病院はあるのですか？

施設長

- 1、今回の会議を開くことで、障害のある方を知って頂く機会になり大変良かったと思います。
- 2、東松山医師会病院と協定を結んでいます。その他にも、近くの村山クリニックにおかれましては、協定は結んでいませんが、常日頃、お世話になっています。また、訪問歯科の利用や、散髪についても移動美容室を利用しています。

構成員 4

- 1、食事に関して、アレルギーや大きさなど、個別の設定になっているのですか？また見守り等の問題はありますか？
- 2、職員の人員は足りているのですか？

3、虐待防止の研修はどのように行っていますか？

施設長

- 1、食事のアレルギーや刻みの大きさなどは、個別に対応をさせてもらっています。見守りについては、常に職員がその場に数名配置されています。以前は職員も利用者様と一緒に食事を摂っていましたが、コロナ以降、感染対策として、別々に摂っているため、見守りができる体制は整っていると思います。
- 2、規定上は足りていますが、休みが重なったり、突発的な病気やケガなどで休みになったりすると厳しい状況です。また、利用者様により良いサービスを提供したいと思うと、足りないように感じます。
- 3、内部研修を年に1回実施し、その他にセルフチェックや外部の研修に出掛け、回覧等でフィードバックしています。

構成員 5

- ・女子棟に関して、高齢者の施設に比べて階段が急だと感じました。高齢化への対応として、今後の課題かと思われます。

施設長

- ・しばらく建設当時のままとなっておりますので、途中で踊り場を作る工事を行っていますが、まだ不十分です。今後、建て替えの機会がありましたら、改善していきたいと考えています。